

大英帝国陰謀による王政復古、米国占領軍マッカーサー統治以後の近現代日本はある意味で隠れた傀儡先進実験国、その奇遇な情報は世界近将来を写してる。

**[ 1 ]: 繁栄裏返しの破滅先進実験国 = 日本。**

危機は気候変動-金融雇用危機とW同時進行、何れも米国主導戦後世界の人類未曾有の異常経済肥大に基づく資源巨大浪費&経済成長=巨大負債累積の、破滅的負の側面の顕実化。

又は神を退け、大自然(動植物全系-気候環境全系一体<sup>(1)</sup>、多民族共生系への生命系全球体系)を経済-軍事覇権をもって大破壊し、いまだ覇権主義者たちの傲慢-破滅的失敗への責任自戒告白の不在。この真実不在の現状趨勢での状況では人類自滅、救済はないだろう。

(1)地球平均気温 1 度 C は生活感覚数字では微小、だがそのエネルギー熱量は甚大、哺乳動物は体温一度で体調異変、実は地球は一つの生命系(ガイアは思想でなく、地球生物学構造)。

顧みるに日本は人的自然政治経済社会破壊では稀な時代先取り国、その第一は天皇主導によるアジア不法侵略戦争と敗戦承知での日米戦争開戦(秋丸機関報告)と米国による原爆被爆地獄化での敗戦、GHQ 占領下 5 年と独立後も継続する天皇制 & 大規模米諜報網支配、米国の後押しによる戦後工業化(対価としての農林水産業安楽死政策)と時代先進的化学被災(水俣、阿賀野川等)、急速大規模な経済成長驕りと 90 年金融破綻、その後つづく長期停滞経済、国債発行財政投融资を反復しても殆ど外需依存内需停滞状況、気がつけば石油づけ自動車家電産業依存症と国土を大規模に被覆するセメン-アスファルト土建依存症、肝心要の生存の為の緑地河川沿岸海洋資源の大破壊進行(自給率 40%)。子供手当では本気?、他方 1995 年、政治警察が長期無法放置のオーム教団地下鉄毒ガス事件、米国では 2001/9/11、自作自演の史上最大テロ、長期不況の米軍産複合体の中東侵略口実になる。

だが戦後世界を見れば、日本先進的失敗は全世界的でもある。日本天皇を米国 Rockefeller 天皇、日本を世界(欧米先進国<世襲欧米貴族+超資本一族の支配>+発展途上国)と書き換え、日米戦争を現代世界経済拡大と書き換えると世界は敗戦破滅に進行してる事だ。全球的に各国政府は経済成長第一政策を施工し、世界の飾り窓国家=米国体制への全面的追従。東南アジア-中国と南米等の地球肺臓的緑地は大規模に破壊が進行、物と金を配る政治経済に国民は誰も肯定、其れが大破滅への道などとは夢想にもしなかった。だが現況は冒頭指摘如く、経済やり過ぎが招いた全球的な気候暴走気配と全球的金融-軍事破綻の**同時危機**。

パソコン支配の現代の「局所貪欲と全体認識への無知」は超破滅的、逆に古代宗教全体認識こそは現代状況を先回りして(破滅警告)予言してるでないか、古代に限らず現代各国にも破滅予言がある<sup>(2)(3)(4)(5)</sup>。時代は upside down world(逆さま)。現人類は神に逆らう悪魔に化してる(人類史上最大の戦争殺戮 20 世紀!、では 21 世紀は?)。

(2)<http://www.iucelinodaluz.com.br/>

(3)Marving Gaye,Save the children in album "Whats going on",1971

(4)Rolling Stones,Jamping JackFlash,1968,

(5)Toward flame,by Scriabin,1914.

[ 2 ]:何と言っても世界支配国、米国の真実自戒告白無くでは、

その根源悪とは?、「人は支配する者と支配される者」に2分される(悪魔思想<sup>(6)</sup>)。米国 CIA-軍産金融報道複合体、その頂点に立つは米資産大半を私有する Rockefeller 一族とその子分等。「**国家国民は優生エリートが支配搾取すべき対象**」(光輝結社(骸骨と骨<sup>(7)</sup>)秘密結社思想)。

(6)神代康隆、神の計画書、黙示録大預言、学研、1983.

(7)K. Millegan & A. Sutton,闇の超権力. スカル&ボンズ、徳間書店、2002.

現状趨勢は人類大半が(気候変動&戦争)死滅する operation END GAME に進行中と見られる。

(8)<http://www.prisonplanet.com/>

されど世界は隠れて強力な賢人も、彼らこそが気候変動破滅回避の為に元凶たる世界経済肥大化停止を目論む(?!)、この意図からすれば、**人類の最終選択可能性**は二つに一つ。

共に苦難を生きる道を選ぶのか、相争う中で悲惨醜悪な自滅を早めるか?。

(9)<http://www.777true.net/OPERATION-GLOBAL-RAMADAN.pdf>

然るに誰が救済の見本を示せるのか?!。

[ 3 ]:状況証拠。

(10)**Risk of abrupt or irreversible changes**<IPCC,2007/11/17 in Valencia>.

**急峻、又は不可逆な変化**があるともう助からないと言う最終警告です。

Anthropogenic warming could lead to some impacts that are **abrupt or irreversible**, depending upon the rate and magnitude of the climate change. {p53}.

[http://www.ipcc.ch/pdf/assessment-report/ar4/syr/ar4\\_syr.pdf](http://www.ipcc.ch/pdf/assessment-report/ar4/syr/ar4_syr.pdf)

Abrupt Climate Change Focus Of U. S. National Laboratories(national project **IMPACTS**)。2008/9月、ほぼレーマン破綻と同時期に**気候急変動**の米国家計画の発足声明。

<http://www.sciencedaily.com/releases/2008/09/080918192943.htm>

(11)温室効果ガス(GHG)濃度の関数である地球過剰入力熱量=<太陽熱入力-地球冷却放射>=**放射強制力**の時間推移は**地球熱容量**(99%が海洋水深1000m域)をもって**地球温度上昇(下降)値**の時間推移を予言可能。例外要素は北極圏メタンクラスレート(MC)突発問題。

<http://www.777true.net/Global-Temperature-FACT7.ppt>

<http://www.777true.net/Radiative-Forcing-0dim-Model-p1.pdf>

(12)中部で森林火災の続くロシアに各国が支援の手を差し伸べている。では、現況となる気候変動問題で国際社会の一致はありえるのだろうか。

<http://japanese.ruvr.ru/2010/08/09/15123068.html>, 9. 08. 2010, 19:31

(13)米国発；あの熱気候変動はあぶく科学者による悪ふざで、気にするな。

ロシアの瀕死の野外火災、スモッグ充満の都市、そして凶作は何人かの環境主義者には人為気候変動の兆候とみなされてる。だが(Weather Action Foundation)Piers Corbは、あの熱波は気候循環へのただの下降(側面)に過ぎないと言う。

'Never mind the heat, climate change is hoax by gravy-train scientists' :

Russia's deadly wildfires, the smog-filled cities and poor harvest, are being seen by some environmentalists as signs of man-made climate change.

But Piers Corbyn of the Weather Action Foundation says the heatwave is only down to climate cycles...

<http://www.prisonplanet.com/never-mind-the-heat-climate-change-is-hoax-by-gravy-train-scientists.html>

(14)流体粘性とカオス (マクロ流体運動の混沌化, 修正. 2010/8/26)。

熱帯域高温大蒸発、中国大洪水とロシア乾燥大火災, 他方南米では過去に無い寒冷に遭遇、これらは地球温室効果ガスによる高温熱帯域と低温南北極域との熱流交換が増大, 偏西風混沌性増大が一因?、(南米は西沿岸海洋温度が低いのが決定要因! (付録1参照))。

(C ロナウド, K 本田の無回転サッカーボールが大気通過中の不規則揺動は流体力学混沌性に起因、従来専門家は流体方程式非線形性(決定論から混沌は起きない)に起因?と誤解)。

<http://www.777true.net/NSegnChaos1.pdf>

(15)環境主義者へのショッキングな承認、

「気候変動科学についての議論を止めよ、われ等は失った、もう終わった、忘れよ」 .....  
だが炭素削減への戦争勝利の道はまだある。

<http://www.prisonplanet.com/environmentalists-shock-admission-stop-talking-about-climate-science-we-lost-its-over-forget-it.html>

(16)気候変動科学者の97%は原因は人為と確信、だがマスコミを信用する大衆は大規模に騙されてる。The 97% "Consensus" is only 76 Self-Selected Climatologists.

<http://www.prisonplanet.com/the-97-consensus-is-only-76-self-selected-climatologists.html>

(17)今回乾燥ロシアでの野外大規模火災では泥炭地も自然発火、之と似た状況が北極圏永久凍土下の泥炭&メタンクラスレート, 及び北極海低に累積する沿岸諸国河川からの長期歴史で累積した有機物が形成するメタンクラスレート,

"No one can say right now whether that will take years, decades or hundreds of years," she said. But one cannot rule out sudden methane emissions.

<http://www.spiegel.de/international/world/0,1518,547976,00.html>

[4]:簡単な仕事では到底無いが、救済不可能を証明した者も居ない。

上記[3]: (15)の「気候変動科学についての議論を止めよ、われ等は失った、もう終わった、忘れよ」は資本主義支配頂点の米国支配者意向であろう。2007 末に地球物理危機に覚醒し、ネット情報を累積した現状要約が本報告、結論を言えば、世界市民には命賭けの核心真相が既成報道下では隠蔽されてる現状である。願わくば世界若手(+老練)が、現状自分たちが今、尋常ならざる断崖にある異常さに、衝撃覚醒し、団結変身する事である。勝負は局所詳細にして大局大胆な超力仕事なのだから。

付録1:海洋流体力学の定性的簡易解釈による南米異常寒冷化(一要因):

<http://www.777true.net/easyFD.pdf>

<http://www.777true.net/Whole-Looking-on-Climate-Crisis.pdf>

全球での最高温度域の赤道直下太平洋海洋流は地球回転コリオリ力で**中南米東海岸**から発して**東南アジア西沿岸**に向かう海流成分がある。そこで北上成分と南下成分に2分する。然るに温暖化海温上昇で**南北上昇下降成分流が増大**(赤道域と南北極域との熱交換=熱力学第二法則=熱は高温域から低温域へ一途流れる)すると**発祥点の中南米東海岸は負圧になり、南極の冷えた海水吸込力が増大する**。東海岸域で冷えた大気は南米大陸へ上陸。但し南米極寒化は南極からの直行便大気がないとあれほどに大被害寒冷化しないはず。但し以上の推定議論は詳細再検討する必要がある。とりあえずの解釈(2010/8/26)。<下記は 2010/8/25 日資料>。

[http://www.ssec.wisc.edu/data/sst/latest\\_sst.gif](http://www.ssec.wisc.edu/data/sst/latest_sst.gif)

付録2:参考サイト補足。

(18)気候変動はわれ等惑星に何をもたらす?(和訳)。

<http://www.777true.net/What-will-climate-change-do-to-our-planet.pdf>

\*気候変動下世界の実際生活、著者は本来、非気候科学者、だが気候変動危機を統合的に解釈したのは世界で彼一人?!。

(19)The limit to growth(1972)by the Club of Rome.<成長への制限、限界は誤訳?>。

<http://www.clubofrome.org/eng/home/>

地球人類将来を世界経済成長の真っ只中の1970年代に予言的警告したカソリック-イタリアからの重要報告。筆者も読み損ねました。一般論として不安定系の特徴である指数関数増大の行く末は何らかの破綻を冒頭に指摘してる、